

## SC 小屋裏ファン

### 取扱説明書

お客さま用

この製品の運転には壁スイッチが必要です。壁スイッチの位置を確認してください。

**お客さま自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)**

- この製品は日本国内用ですので、日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

## 1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス漏れに気付いたときは、SC 小屋裏ファンのスイッチを入・切しない 爆発・引火の原因。</li> </ul>	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。</li> </ul>
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。</li> </ul>	 接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店にご相談ください。</li> </ul>	 風呂・シャワー室での使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物をいれない けがの原因。</li> </ul>
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。</li> <li>●交流 100V を使用する 火災・感電の原因。</li> <li>●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉                         <ul style="list-style-type: none"> <li>●スイッチを入れても羽根が回転しない。</li> <li>●回転中に異常音や振動がする。</li> <li>●回転が遅いまたは不規則である。 (モーターはメンテナンスが必要な部品です。)</li> <li>●こげ臭いにおいがする。</li> <li>●本体据付部に腐食・破損がある。 など</li> </ul> </li> </ul> <p>※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。</p>	 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。</li> <li>●お手入れ後の部品の据付けは確実に 落下によるけがの原因。</li> <li>●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。</li> <li>●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る。 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。</li> </ul>

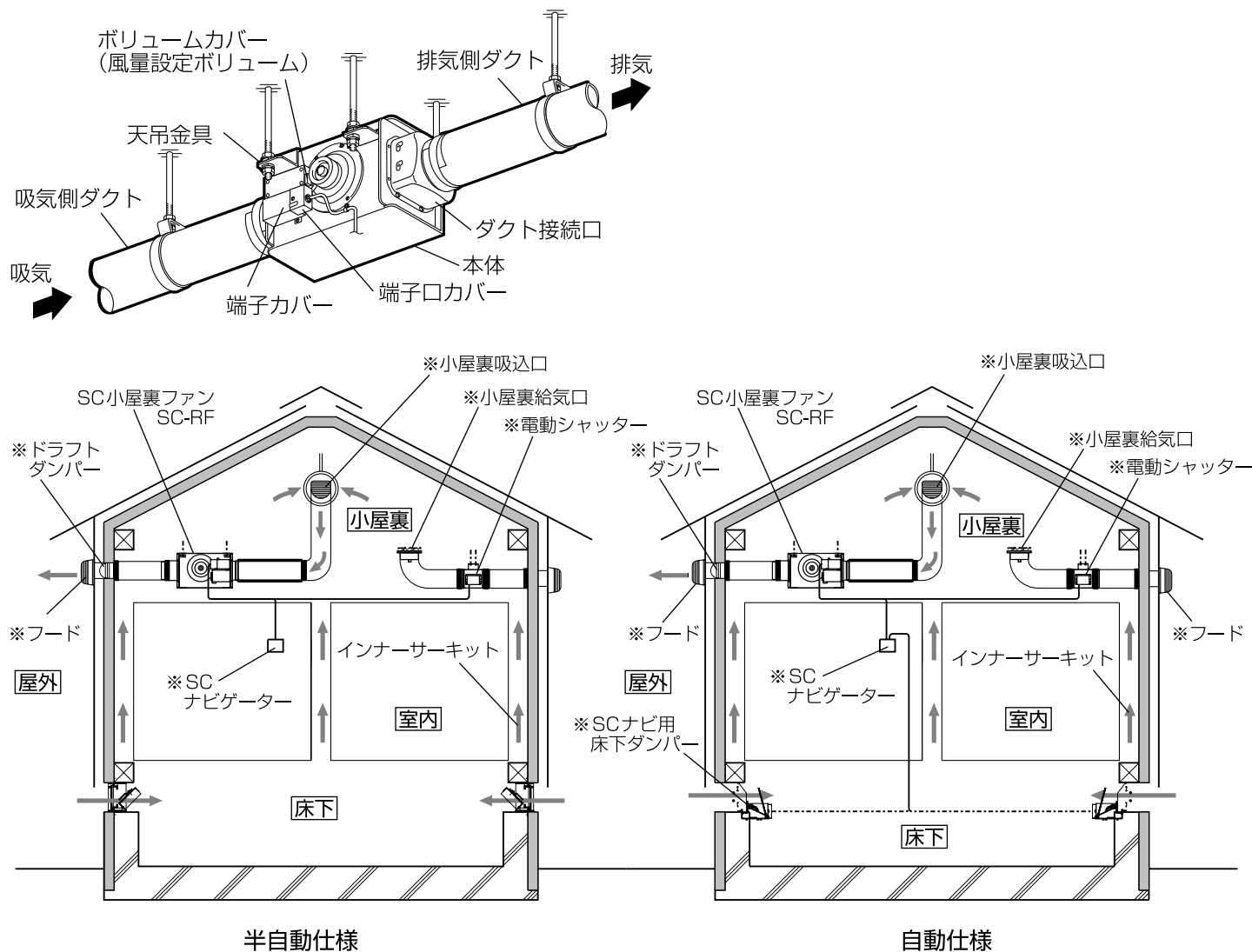
# ●特長

SC小屋裏ファンは、主に夏に床下ダンパー等から外気を取り入れてインナーサーキット内の通気を行います。

〈通気効果〉

- ①インナーサーキット内に日射熱や室内に発生した熱がこもらないようにします。
- ②壁内や小屋裏の湿気を排出して結露を抑えることでカビ・ダニの発生も抑制できます。
- ③台風などで過度に建物が湿ったときや、建物完成後の床下のコンクリートや室内の塗り壁などの乾燥に伴い発生した水蒸気の除去にも効果があります。

## 2. 各部のなまえと据付例



※個々の製品の説明書をお読みください。

## ●ご使用にあたって

- スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。  
（グリル・羽根の破損、変質の原因になります。）
- 給気用に使われていないか確認してください。  
（モーター・回路が故障して使えなくなります。）
- 高温（40℃以上）になるところに据付けられていないか確認してください。  
（製品の変形やモーター焼損の原因になります。）
- 本体の真下に点検口があるか確認してください。  
（保守点検・風量設定の変更が必要です。）

# 3.使用方法

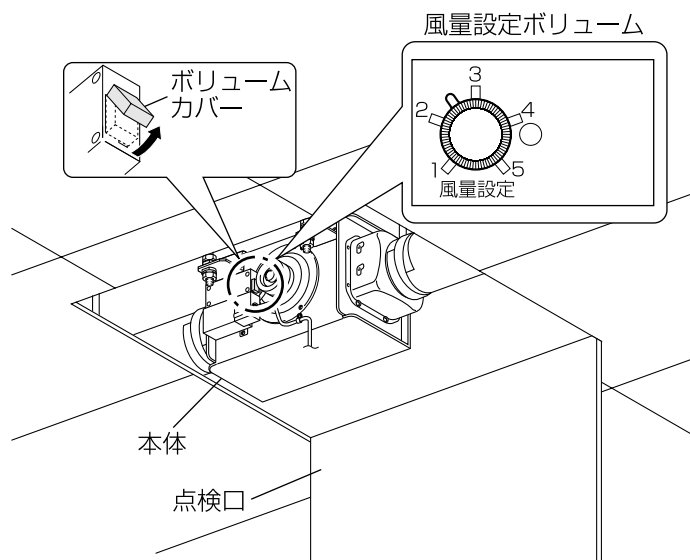
運転は SC ナビゲーターで行います。  
SC ナビゲーターの取扱説明書をご覧ください。

## メモ

- SC ナビゲーターを「入」にしてからファンが通常運転するまで約 10 秒間の時間がかかりますが、異常ではありません。

## 風量設定を変える場合

本体外部の風量設定ボリュームで、風量設定の変更が可能です。



- (1) 点検口を開けます。
- (2) 本体外部のボリュームカバーをはずします。
- (3) 風量設定の目安に合わせて風量設定ボリュームの印と目盛を合わせ風量設定を行います。
- (4) ボリュームカバーを元通り取付けてください。
- (5) 点検口を閉めます。

### ■風量設定の目安

風量設定	床面積の目安*1
5	200m <sup>2</sup> 以上
4	165m <sup>2</sup>
3	130m <sup>2</sup>
2	100m <sup>2</sup>
1	75m <sup>2</sup> 以下

※建物の延床面積を目安として設定する風量をきめてください。

## お願い

- 風量設定するときは感電・けが防止のため必ず分電盤のブレーカーを切ってください。
- 風量設定ボリュームに強い力を加えないでください。内部の電子部品を破損する原因になります。
- 風量設定ボリュームは、設定風量の目盛に合わせてください。目盛の中間点にボリュームが位置されるとどちらの設定をされているか不明の領域となります。
- 指などをけがしないよう手袋の着用をおすすめします。

## メモ

- 床下ダンパーが開放されているか確認してください。
- この SC 小屋裏ファンには外気逆流や冷気侵入などを抑えるため、ファン内部にシャッターを設けています。ファン内部のシャッターは外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。

# 4.お手入れのしかた

小屋裏吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。  
約 1 年に 1 度を目安としてグリルの清掃をしてください。

## 警告

- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因。

## 注意

- お手入れの際は手袋を着用する着用しないとけがの原因。

## お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。  
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤  
(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)

# 5. 故障かな？と思ったら

このような症状があれば点検してください。

- SC ナビゲーターを入れても羽根が回転しない。  
(ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか?)
- 風量が不足する。  
(屋外フードや小屋裏給気口にほこりが堆積していませんか?)
- 運転中に異常音や振動がする。  
(小屋裏給気口が確実に取付けられていますか?)  
(防火ダンパーが付いている場合、防火ダンパーが閉まっていませんか?)

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

※据付場所によってはダクト配管が長くなったり、曲がり部分が多くなる場合があります。この場合、SC 小屋裏ファンへの負担が大きくなり所定の風量がでない場合があります。

# 6. アフターサービス

**修理やお手入れのご相談やお問合せ** まず、建築を依頼した工務店へ、お申し付けください。

**補修用性能部品の最低保有期間は** 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後約6年です。性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。

**修理を依頼されるときは**

- 「5. 故障かな？と思ったら」にしたがってお調べください。
- 異常のあるときは、建築を依頼した工務店にご連絡ください。  
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。  
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容
  1. 製品名：SC 小屋裏ファン
  2. 入居した時期：
  3. 故障内容(できるだけ具体的に)：
  4. 住所・名前・電話番号・付近の目印など

## ■ 長年ご使用の機器の点検をお願いします。

こんな症状がある状態で使用してはいませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードに深いキズや変形がある。</li> <li>● こげ臭いにおいがする</li> <li>● ピリピリと電気を感じる</li> <li>● その他の異常や故障がある</li> </ul>	<p><b>ご使用中止</b></p> <p>故障や事故防止のため、電源を切り、ブレーカーを切ってから、必ず工務店に点検・修理をご相談ください。</p>
------------------------	--	--

お客様メモ	入居した時期	工務店名
	年 月 日	電話

# 7. 仕様

定格電圧 100V  
定格周波数 50 - 60HZ

運転	風量設定	定格圧損時				質量 (kg)
		定格電力 (W)	風量 (m³/h)	吸込騒音 (dB)	側面騒音 (dB)	
強	5	48	295	38	39.5	9.5
	4	35	258	36.5	38	
	3	24	221	34	36	
	2	15.9	184	30.5	32.5	
	1	10.3	147	26	28.5	
弱	5	21.5	211	33	35	
	4	15.9	184	30.5	32.5	
	3	11.6	158	27	29.5	
	2	8.5	132	23.5	27	
	1	6.3	105	19.5	24	

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

※風量設定は本体ボリュウムラベルの数値を示します。  
※吸込騒音及び側面騒音は吸込側ダクトに所定の消音ダクトを装着したときの騒音値です。  
※特性はJIS C 9603に基づく定格圧損時の測定値です。

システム開発・資材供給  
株式会社カネカソーラーサーキットのお家 (カネカグループ)  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番3号 内幸町ダイビル  
TEL(03)5574-8139 FAX(03)3580-9100  
http://www.schs.co.jp

この説明書は、再生紙を使用しています。